

新国立競技場整備事業

施工期間ユニバーサルデザインワークショップ(UDWS)による検証

【目的】

施工期間に車椅子使用者、高齢者、子育てグループ等の14団体と、実物大の検証模型やサンプル等を用い、ワークショップで細部にわたり確認と検証を行う。

【確認内容】

現在、施工期間で6回(2017.12.11)のフィールド型ワークショップを行い、『使いやすさが向上する器具の配置』『微妙な寸法の調整』の確認と改善を行っています。



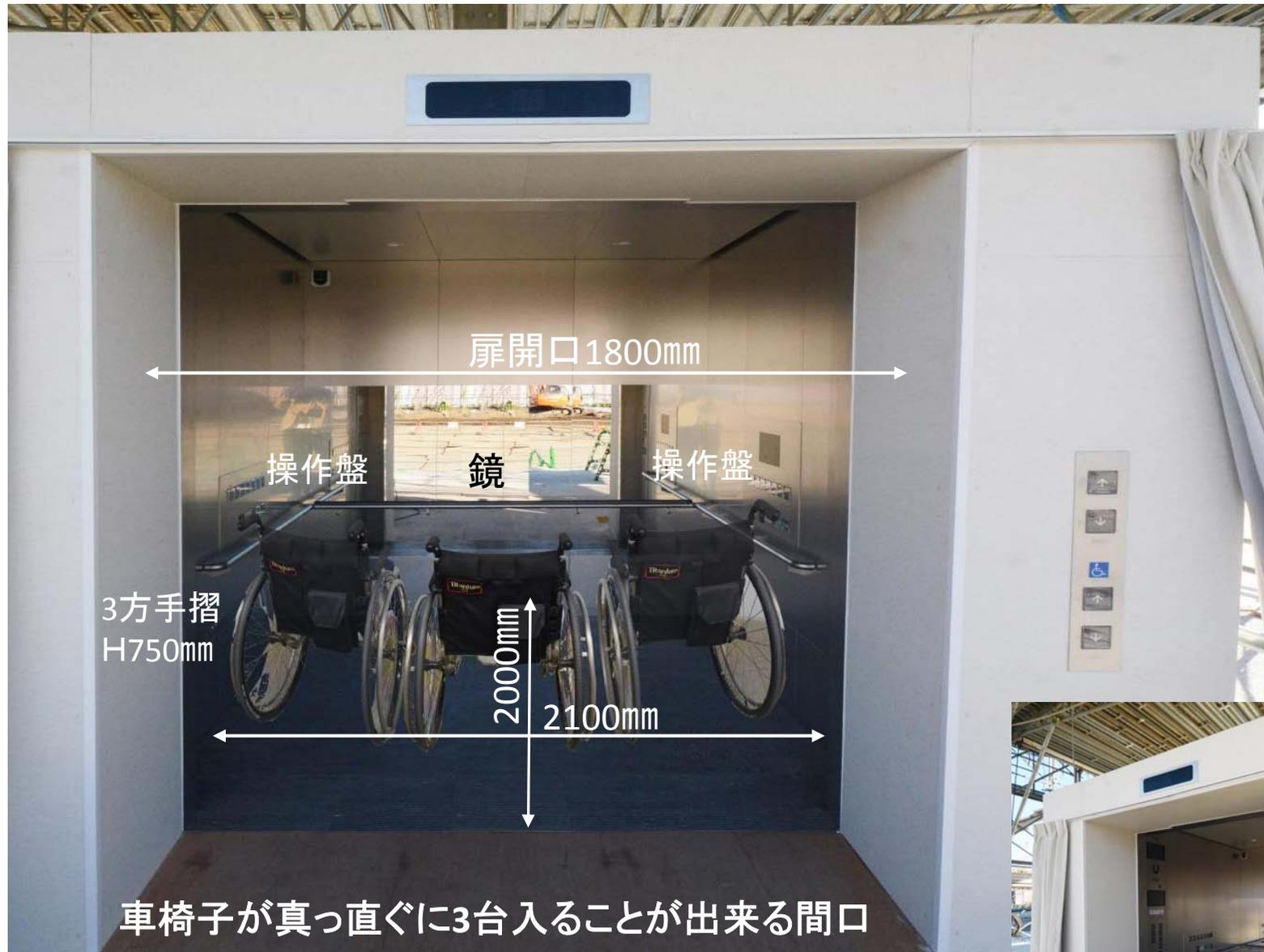
施工期間UDWSにおけるモックアップ検証内容

項目		検証内容
外部・内部誘導サイン		・大きさ視認性・表示内容
観客席	一般席の縦通路	・観客席間の縦通路段鼻色(段差の先端)の視認性
	車いす席	・キックガードの設置位置・高さ
誘導ブロック		・床仕上げと誘導ブロックのコントラストと視認性
エレベーター		・操作ボタンの設置高さ、鏡の見え方
トイレ	一般トイレ	・大型便房の折戸の操作性、操作スイッチ等の高さ
	アクセシブルトイレ	・各機器の配置と操作性
サイン		・ピクト表示内容・音声案内内容

UDWSの開催回数

2016年(平成28年)				2017年(平成29年)				2018年(平成30年)				2019年(平成31年)			
1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月
設計段階UDWS (基本設計5回、実施設計7回)				施工期間UDWS (全8回実施(予定))											
基本設計・実施設計															
新国立競技場新営工事															
														2019年11月末完成予定	

スタジアムの南北の一般客出入口に近接するエレベーターのモックアップ



エレベータの階数表示の配置の改善



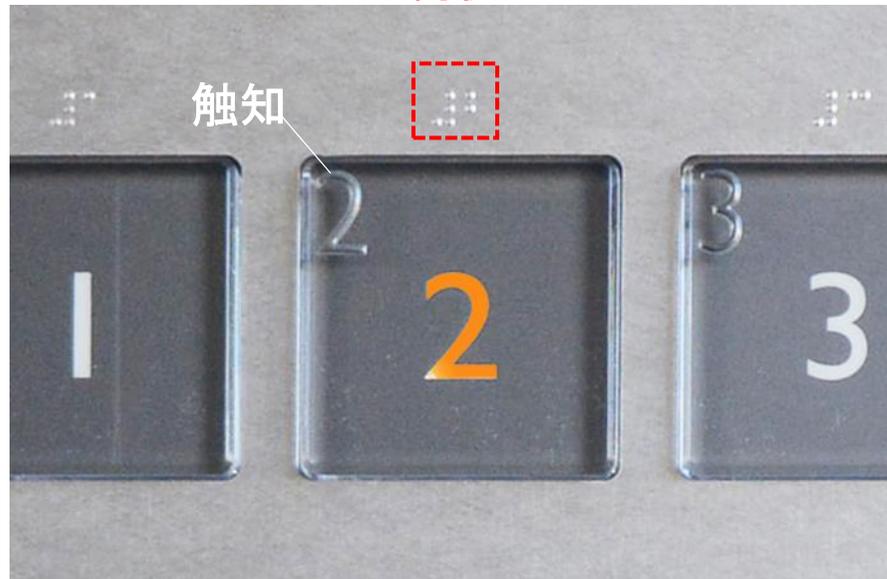
扉上部に階数表示器の新設

車椅子利用者の鏡に反射する視線と、階数表示器の見やすさの検証を行い、側面の表示器以外に扉上部に階数表示器を追加

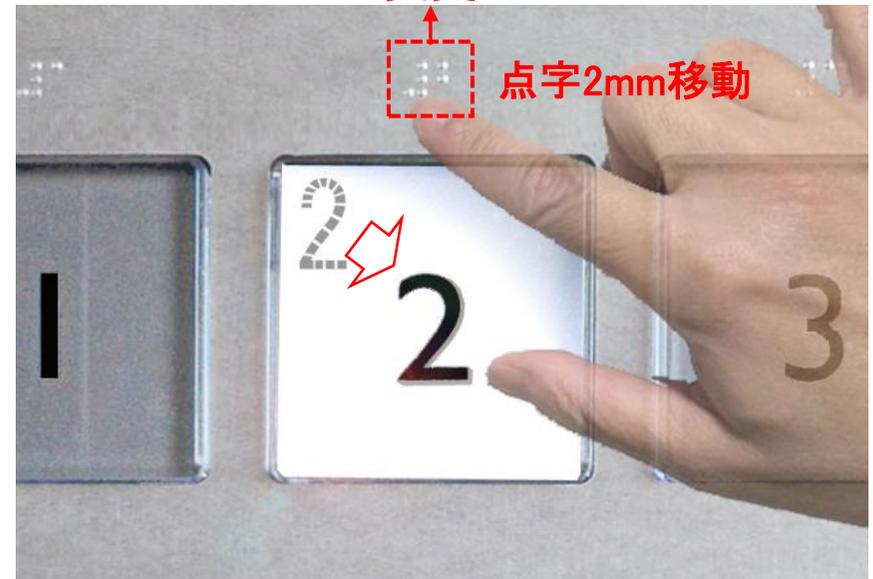
エレベーターの階数ボタンの改善



現状

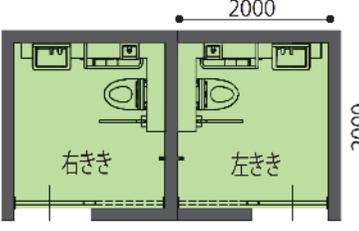
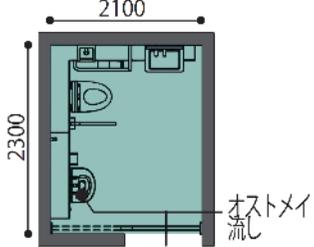
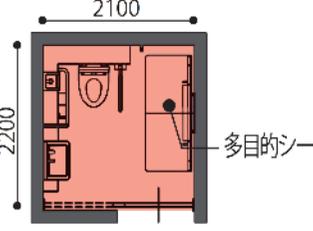
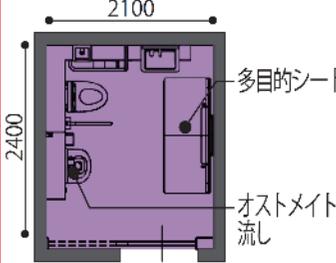
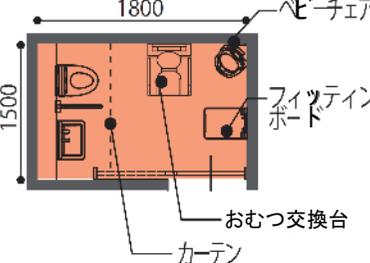


変更



階数ボタンの数字の点灯表示→ボタン全体が乳白に点灯するように改善
数字の触知サインをボタン中央に移動し、大きく表示するように改善
点字と押しボタンとの同時操作のしやすさの検証により、点字位置の改善

みんなが使いやすいアクセシブルトイレのモックアップ

A. 車椅子使用者用トイレ	B. オストメイト付 車椅子使用者用トイレ	C. 多目的シート付 車椅子使用者用トイレ	D. 多目的シート・ オストメイト付車椅子使用者用トイレ	E. 同伴者とともに 利用できるトイレ(仮称)
車椅子使用者	車椅子・オストメイト使用者	車椅子使用者(移乗対応を要する方)	車椅子・オストメイト使用者 車椅子使用者(移乗対応を要する方)	同伴者とともに利用する人 LGBT
 <p>※隣接する場合は左右対称にして、利き手を選ばない</p>				



一般トイレ大型ブース内の機器の配置確認と改善



車椅子使用者用トイレの機器の配置の改善



- ①上段フック掛けの高さを下げ、手を高く上げることが困難な方へ配慮するよう改善
- ②下段フックの場所を、車椅子の回転に支障がないように洗面側に移動し、手洗い時の杖置きに使用できるよう改善
- ③手摺の視認性が向上する色に改善
- ④トイレ内の手摺、フックの形状を丸く改善

多目的シート・オストメイト付車椅子使用者用トイレの機器の改善



②手摺の色を白→ベージュ

①操作方法の表記

③オストメイト棚
を大きく

④多目的シート
横の操作ボタン
の位置の改善

①可動手摺に操作方法を表記し、より使いやすい手摺に改善

②手摺の視認性が向上する色に改善

③オストメイトの方の器具が置きやすい棚の大きさに改善

④多目的シートと押しボタンの位置を調整し押しボタンの操作性を改善